平成 27 年度
公益財団法人　新日本宗教団体連合会
事業報告書

自　平成 27 年 4 月　1 日
至　平成 28 年 3 月 31 日

目　次

◆概況 ……1

◆公益事業 ……1

◆管理部門 ……7

◆総支部 ……10

・北海道 ……10
・奥　羽 ……12
・東　北 ……12
・北関東 ……13
・首都圏 ……14
・北　陸 ……16
・中　部 ……17
・近　畿 ……18
・中　国 ……19
・四　国 ……20
・九　州 ……21

◆附属明細書 ……24

概　況

平成 27 年度は、『定款』第 3 条（目的）の「この法人は、信教の自由の精神を高揚し、宗教団体の公益性を支援することにより、豊かな人間性の涵養とより良い社会の形成に寄与し、もって世界平和の実現に貢献する」をもとに諸事業を立案。『定款』第 4 条（事業）の「信教の自由の尊重及び擁護、宗教団体の宗教活動の推進、宗教団体相互の協力によるより良い社会形成の推進」を中心とした各種事業を実施した。

とりわけ、平成 27 年は、昭和 37（1962）年に、新宗連青年会が第 1 回「戦没者合同慰霊並びに平和祈願式典」を開催して以来、教義や信条の違いを乗り越え、戦争犠牲者に慰霊の誠を捧げ、世界の平和実現を祈り続けてきた「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典」（8.14 式典）が、第 50 回の節目を迎えた。

この大きな節目にあたり、世界の恒久平和を希求し、行動してきた新宗連活動の原点と歴史を学び、その精神を高めるとともに、新宗連の三スローガン「信教の自由」「宗教協力」「世界の平和」に託されている願いをもとに「平和推進事業」を全国で実施した。

公益事業

◆ 講座及びセミナー等の開催

この法人の目的達成のために必要な諸問題について、不特定多数の人が正しい理解をしていくことを目的とし、下記の講座を実施した。また、宗教団体の指導者及び実務担当者等を対象とし、現代社会で宗教団体が直面する諸問題を把握し、問題解決への方途を探ることを目的とし、下記のセミナーを実施した。

（1）第 4 回「現代社会と信教の自由公開講座」

日　　程	平成 27 年 10 月 29 日
会　　場	セレニティーホール（東京都・杉並区）
テ　ー　マ	「憲法施行から 68 年―「個人の尊厳」と信教の自由」
基調発題	小林　　節・慶應義塾大学名誉教授
パネリスト	藤丸　智雄・浄土真宗本願寺派総合研究所副所長
	松本　久史・國學院大學神道文化学部准教授
	島薗　　進・上智大学グリーフケア研究所所長
ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ	本山　一博・新宗連信教の自由委員会委員長
内　　容	憲法改正論議のなかで日本国憲法が 68 年間保持してきた「信教の自由」と「政教分離の原則」をより確実なものとしていくため、幅広い視点から討議した。

（2）第 28 回教団人セミナー

日　　程	平成 27 年 6 月 25 日
会　　場	立正佼成会・法輪閣（東京都・杉並区）
テ　ー　マ	「終戦 70 年―今あらためて慰霊と平和を考える」
講　　師	星　　浩・朝日新聞特別編集委員
内　　容	教義や信条の違いを乗り越えて、すべての戦争犠牲者の冥福を祈り、「絶対非戦」と「平和」を誓い合う「8.14 式典」の意義を確認するとともに、日本が直面している平和問題を幅広く学び、新宗連の平和に対する姿勢と精神を分かち合い、あらためて慰霊と平和を考えた。

（3）第 29 回教団人セミナー（会員総会・学習会）

日　　程	平成 27 年 10 月 8 日
会　　場	ホテル金沢（石川県・金沢市）
テ　ー　マ	「憲法改正と信教の自由―安全保障法制成立と今後の課題」
講　　師	小西　洋之・参議院議員
発　題　者	赤川　惠一・新宗連憲法研究会座長
	山田　匡男・新宗連総局長

内　　容　第 50 回「8.14 式典」を終え、次に続く新宗連の平和への姿勢などについて、憲法研究会の「中間報告Ⅲ」と信教の自由委員会の「信教の自由とは何か」をもとに、ともに考えた。また、安全保障法制成立とこれから日本が直面する諸課題を検討した。

（4）第 27 回人権啓発基礎講座

日　　程　平成 28 年 3 月 9 日～10 日
会　　場　関西セミナーハウス（京都市）
講　座Ⅰ　「同和行政と自主解放」
　　講師＝友永　健三・部落解放・人権研究所名誉理事
講　座Ⅱ　「裁判を闘う大阪人権博物館の自主運営」
　　講師＝朝治　　武・リバティおおさか館長
講　座Ⅲ　「全国水平社創立 100 年への展望」
　　講師＝北口　末広・部落解放同盟大阪府連合会執行委員長
内　　容　参加者一人ひとりが人権問題を自己の信仰課題にすえ、部落差別問題とは何かを学ぶとともに、宗教者・信仰者がなぜ差別問題にかかわるのかを考えた。

◆ 機関紙・インターネット等による広報

「信教の自由」と「政教分離」に関する諸問題、国内外の宗教状況、宗教団体の非営利活動や公益活動、また宗教団体が直面する社会的課題等についての情報を広く一般に提供することを目的とし、ホームページを運営するとともに、毎月、機関紙「新宗教新聞」（無料）を発行し、頒布した。

（1）新宗連ホームページ（Headline）の定期更新

（2）機関紙「新宗教新聞」の発行・頒布

（平成 27 年、第 1 面の主な記事）

4 月号　新宗連青年会が長崎で拡大委員会　8.14 式典の精神を全国へ

5 月号　「安保法制」に危機感　各団体の動き

6 月号　自民党改憲草案に対する意見書提出　「信教の自由」堅持を

7 月号　第 28 回教団人セミナー　慰霊と平和を学ぶ

8 月号　第 50 回「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典（8.14 式典）」

9 月号　安保法制強行採決に対する声明

10 月号　平成 27 年度全国総会　安保法制学ぶ学習会を開催

11 月号　第 4 回「現代社会と信教の自由公開講座」　憲法、人権など幅広く討議

（平成 28 年、第 1 面の主な記事）

新年号　理事長年頭所感

1 月号　宗教界が直面する諸課題　課税、マイナンバー、憲法改正

2 月号　第 28 期第 6 回理事会　「信教の自由と立憲主義」学習会全国展開へ

3 月号　平和への巡礼Ⅱ―アジア平和使節団　ミャンマー、タイの戦跡巡る

◆ 地域に根ざしたより良い社会の形成に向けた活動

より良い社会の形成に向け、全国各地域の 11 総支部、56 協議会が地域の特色をいかして、地球環境保全運動、自殺防止活動などの普及啓発活動を推進した。

＊詳細は P.11～24 を参照。

（1）全国総支部会議

○第 28 期第 2 回（10 月 7 日／石川県・金沢市　ホテル金沢）

内　　容　　平成 28 年度事業大綱、各総支部の活動状況等について報告した。

◆ 青少年育成に関する活動

青少年の健全育成、信仰心の醸成を目的とし、新日本宗教青年会連盟（新宗連青年会）を通して、「ユースフォーラム」、「8.14 式典」等の各種事業を実施した。

（1）第 50 回「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典（8.14 式典）」

※8 月 14 日に国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑で新宗連との共催で開催
新宗連青年会関東連盟が実行委員会を組織し運営

日　　程　　平成 27 年 8 月 14 日
会　　場　　国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑（東京都・千代田区）
式 次 第　　主催者あいさつ：保積秀胤・新宗連理事長
来賓あいさつ　：大島理森・衆議院議長
献灯・献供（加盟教団青年男女）
折鶴奉納（新宗連青年会役職者代表）
教団別礼拝（加盟教団青年と教団代表者）
平和へのメッセージ：岩渕明大・新宗連青年会委員長
平和の祈り
来賓、一般参拝
参 加 者　　約 2800 人

※7 月 20 日に事前学習会を行った（参加者 約 130 人）

（2）ユースフォーラム 2015

※新宗連青年会中国連盟の受け入れ

日　　程　　平成 27 年 7 月 4 日～5 日
会　　場　　ＰＬ広島中央教会（広島市）ほか
テ ー マ　　「The prayin' Must Go On～平和の聖地『ヒロシマ』から」
内　　容　　平和記念資料館、慰霊碑めぐり
講演
講師＝波田スエ子氏・被爆体験語り部
参 加 者　　約 130 人

（3）第 4 回青少年育成セミナー

日　　程　　平成 27 年 10 月 27 日～29 日
会　　場　　鹿児島県・鹿児島市、知覧、鹿屋市
テ ー マ　　「激動の時代と青年の生き方～若き特攻隊員と維新の志士に学ぶ」
内　　容　　鹿屋航空基地資料館、知覧特攻平和会館、鹿児島維新ふるさと館ほか見学
参 加 者　　19 人

（4）第 7 回沖縄慰霊平和使節団（「終戦 70 年　平和への巡礼Ⅰ」として）

日　　程　平成 27 年 5 月 25 日～28 日
25 日：結団式（学習会等）
26 日：沖縄平和祈念堂、魂魄之塔、白梅之塔、小桜の塔における慰霊・研修など
27 日：ティラの壕、梯梧之塔、チビチリガマ、西原の塔における慰霊・研修など
28 日：旧海軍司令部壕見学、解団式（ふりかえり等）
参 加 者　44 人

（5）第 25 次アジア青年平和使節団（「平和への巡礼Ⅱ」として）

日　　程　平成 28 年 2 月 19 日～26 日

19 日：移動

20 日：ミャンマー・ヤンゴン

ビルマ平和慰霊碑で慰霊・研修

21 日：ミャンマー・タンビュザヤ

連合軍墓地、ジャパンパゴタ、泰緬鉄道博物館敷地内の記念碑前などで慰霊・研修

22 日：タイ・バンコク

タイから参加のメンバーと合流、ミャンマー研修の報告会

23 日：タイ・カンチャナブリ

JEATH 戦争博物館、連合軍墓地、戦没者慰霊塔、メクロン鉄橋、クワイ河平和寺院、ヘルファイア・パス・メモリアルなどで慰霊・研修

24 日：タイ・カンチャナブリ

「ナムトクの丘」で慰霊祭

バンコクへ移動し、解団式（ふりかえり等）

25 日：移動

参 加 者　23 人

（6）各種会合の開催

○委員会（4 月 18 日～19 日、6 月 29 日、8 月 13 日、11 月 7 日～8 日、
平成 28 年 1 月 18 日～19 日、3 月 17 日）

※内 4 月、11 月は拡大委員会として全国 11 連盟の代表者が出席。

○第 50 回「8.14 式典」・終戦 70 年特別委員会（9 月 5 日～6 日）

◆ 調査研究活動

（1）専門委員会による調査研究

「信教の自由」、宗教法人の社会的役割等に関する情報収集と提言案作成を目的とし、下記の通り専門委員会による調査研究を実施した。

○信教の自由委員会

「信教の自由」と「政教分離」に関する調査研究と情報収集を行うとともに、7 月 28 日、安倍晋三首相に対し、本山一博委員長名で「靖国神社の『公式参拝』に関する意見書」を提出。また、啓発パンフレット「信教の自由とは何か。」を作成し、2 月 17 日の理事会で報告。このほか、第 4 回「現代社会と信教の自由公開講座」の企画立案を行い、政治委員会委員とともに、憲法研究会の会合に参画した。また 7 月 6 日に靖国神社と懇談をおこなった。

委員会（6 月 2 日、9 月 29 日、11 月 16 日、平成 28 年 1 月 15 日）

○企画委員会

宗教法人が直面する諸問題に関する調査研究と情報収集を行うとともに、各種年度事業の詳細について企画立案した。また、理事会の要請により、次年度事業計画案等を作成した。

委員会（5 月 11 日、9 月 11 日、11 月 9 日、12 月 24 日、平成 28 年 1 月 19 日）

○会計委員会

新宗連の会計について、適正な運営を図るための調査研究、情報収集と共有を行うとともに、理事会の要請により、平成 26 年度決算書案および平成 28 年度予算原案を作成した。

委員会（6 月 3 日、平成 28 年 1 月 26 日）

○宗教法人研究会

宗教法人が直面する諸問題に関する調査研究と情報収集を行うとともに、参加対象を加盟教団全体に広げた「拡大宗教法人研究会」を、11 月 10 日と 3 月 9 日に開催し

た。
幹事会（7 月 7 日、11 月 10 日、平成 28 年 3 月 9 日）

○同和推進連絡協議会
不当な差別又は偏見の防止及び根絶を目的とし、同和推進連絡協議会が中心となり、同和問題、人権問題について啓発活動を実施した。平成 28 年 1 月 25～26 日には幹事研修セミナーで法公会を訪問した。また、対外活動としては、部落解放・人権研究所、大阪希望館、羽曳野希望館、「支縁のまちネットワーク」等への支援、協力活動。『同和問題』に取り組む宗教教団連帯会議（「同宗連」）、同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議（大宗連）、大阪人権博物館、アジア・太平洋人権情報センター、「えせ同和行為根絶会議」等の活動への参加と協賛を行った。
定例協議会（11 月 17 日、平成 28 年 1 月 25 日）

○憲法研究会
信教の自由と政教分離原則を堅持するという新宗連の基本的姿勢から、これらに抵触する諸問題について、憲法改正の動向を注視し調査研究を行った。
また研究会のほか、学習会、ヒアリング等を開催して各種課題を確認した。さらに、「自由民主党・日本国憲法改正草案に対する意見書」（6 月 16 日提出）、「安全保障関連法案の参議院強行採決に対する声明」（9 月 19 日発表）の原案を作成した。
研究会（4 月 23 日、7 月 16 日、10 月 2 日、11 月 27 日、平成 28 年 3 月 16 日）

○政治委員会（旧・宗教と平和懇談会）
宗教法人に関わる各種政治課題についての調査研究と意見交換を行ったほか、信教の自由委員会委員とともに、憲法研究会の会合に参画した。また、8 月 7 日に、政党関係者との懇談会、12 月 12 日に、「現代社会と政治問題講演会」を開催した。
委員会（6 月 4 日、9 月 10 日、12 月 12 日、平成 28 年 3 月 3 日）

（2）関係団体をとおしての調査研究
この法人の目的達成および各加盟団体の適正な運営に資する各種情報収集を行い、理事会、評議員会、各種専門委員会への情報提供を行った。

〈＊主な関係団体〉
国際宗教研究所、宗教情報リサーチセンター（RIRC）、現代における宗教の役割研究会（コルモス）、日本宗教学会、宗教倫理学会、宗教法学会、「宗教と社会」学会、教団附置研究所懇話会、日本環境フォーラム、日本生命倫理学会、国際ビフレンダーズ東京自殺防止センター、聖マーガレット生涯教育研究所（SMILE）、公益法人協会、宗教者災害支援連絡会

◆ 「宗教もしもし電話相談室」活動
宗教に関する疑問、宗教をめぐるトラブルの解消を目的とし、「宗教もしもし電話相談室」をとおして、電話による相談に応じた。相談件数は、平成 28 年 3 月 31 日現在 2353 件。ボランティア相談員 71 人。月曜日から金曜日の正午から午後 4 時まで電話相談に対応した。

（1）相談事例研修会（隔月）
（2）全体会（年 4 回）経験交流、スキルアップ
（3）第 14 期電話相談室ボランティア研修会
4 月 8 日　オリエンテーション／現代の宗教事情Ⅰ／傾聴Ⅰ
講師＝斎藤　謙次・新宗連本部事務局長
　　栗山　隆夫・新宗教新聞編集長
4 月 15 日　現代の宗教事情Ⅱ／傾聴Ⅱ
講師＝弓山　達也・大正大学教授
　　栗山　隆夫・新宗教新聞編集長
4 月 28 日　現代の宗教事情Ⅲ／傾聴Ⅲ
講師＝藤田　庄市・フォトジャーナリスト

栗山　隆夫・新宗教新聞編集長
5 月 13 日　現代の宗教事情Ⅳ／傾聴Ⅳ（ロールプレイワークショップ）
講師＝山口　　広・弁護士
5 月 27 日　相談事例・傾聴Ⅴ（ロールプレイワークショップ）
講師＝栗山　隆夫・新宗教新聞編集長

◆ 宗教相互の理解と対話の促進

宗教文化の発展とより良い社会の形成を目的とし、各加盟団体間、及び神道・仏教・キリスト教・教派神道・新宗教教団体等との相互理解を進め、戦争犠牲者の慰霊をはじめ「国際救援金」による国内外の援助活動など、宗教相互の理解と対話を促進する活動を実施した。

（1）国際救援金の活動

東北大学実践宗教学寄附講座に 50 万円、AMDA ネパール地震救援に 100 万円を寄託した。

（2）日本宗教連盟

信教の自由の尊重と擁護並びにより良い社会形成の推進をはかるため、日本宗教連盟の構成団体として、同連盟の会合及び事業に参画した。

①理事会（5 月 29 日、6 月 26 日、11 月 25 日、平成 28 年 3 月 15 日）

②「第 4 回宗教文化セミナー」

日　程　　平成 27 年 6 月 5 日
場　所　　セレニティーホール（東京都・杉並区）
テーマ　　「多様化する『家族』のあり方に向き合う」

③「第 3 回宗教法人の公益性に関するセミナー」

日　程　　平成 27 年 9 月 14 日
場　所　　会場 大本山増上寺・光摂殿（東京都・港区）
テーマ　　「共通番号制度の導入と宗教法人―マイナンバー社会保障・税番号制度の概要と宗教法人の実務対応について」

④InterFaith（インターフェイス、宗教間交流）駅伝 2016

日　程　　平成 28 年 2 月 21 日
場　所　　京都市内（同日開催の「京都マラソン」に併せて参加）
主　催　　InterFaith 日本実行委員会（日本宗教連盟などで組織）
内　容　　神道、仏教、キリスト教、イスラーム、新宗教など 40 人の宗教者が 10 チームに分かれて駅伝を行った。

※新宗連代表参加者（走者）

鉢呂　真大（天恩教）
渡辺　恵司（松緑神道大和山）
古田　　誠（立正佼成会）
堤　　一真（ﾊﾟｰﾌｪｸﾄ ﾘﾊﾞﾃｨｰ教団）

（3）日本宗教ネットワーク懇談会

宗教間対話の促進と宗教団体及び非営利組織とのネットワーク構築をはかるため、日本宗教ネットワーク懇談会の事業を支援した。

○定例懇談会（4 月 2 日、平成 28 年 3 月 30 日）

管理部門

１．理事会

○第 28 期第 4 回（6 月 9 日／東京都渋谷区／妙智會教団・本部）

・平成 26 年度新宗連事業報告、決算報告を行い、承認した。

・平成 27 年度新宗連事業の推進に向けて協議を行った。

○第 28 期第 5 回（10 月 7 日／石川県金沢市／ホテル金沢）

・平成 28 年度事業大綱案について審議した。

・第 51 回以降の「8.14 式典」について、新宗連青年会の主催とすることなどを承認した。

○第 28 期第 6 回（平成 27 年 2 月 17 日／東京都新宿区／解脱会・本部道場）

・平成 28 年度事業計画案・予算案を審議し、承認した。

・日本宗教ネットワークが、新宗連から独立して活動していくことを承認した。

２．評議員会

○第 28 期第 1 回（6 月 24 日／東京都杉並区／立正佼成会・法輪閣）

・平成 26 年度新宗連事業報告、決算報告を行い、承認した。

３．監査会

○平成 26 年度監査会（6 月 4 日／東京都渋谷区／新宗連会館）

・平成 26 年度新宗連事業報告等並びに計算書類及びその附属明細書並びに財産目録に関する監査を行った。

役員等に関する事項

（平成 28 年 3 月 31 日現在）

役　職	氏　　名	就任年月日	常勤・非常勤の区分
名誉会長	深田　充啓	H26.6.26	非常勤
顧　問	庭野　日鑛	H26.6.26	〃
同	新井三知夫	H26.6.26	〃
同	力久　隆積	H26.6.26	〃
同	岡野　聖法	H26.6.26	〃
理事長	保積　秀信	H26.6.26	〃
常務理事	宮本　惠司	H26.6.26	〃
同	江口　陽一	H26.6.26	〃
同	石倉　寿一	H26.6.26	〃
同	川端　健之	H26.6.26	〃
理　事	吉岡　　優	H26.6.26	〃
同	田澤　清喜	H26.6.26	〃
同	新井　光興	H26.6.26	〃
同	岡田　泰六	H26.6.26	〃
同	宮尾　早雄	H26.6.26	〃
同	赤銅　重夫	H26.6.26	〃
同	嘉納　良樹	H26.6.26	〃
同	本山　一博	H26.6.26	〃
同	鉢呂　神龍	H26.6.26	〃
同	田中　法隆	H26.6.26	〃
同	清島啓治郎	H26.6.26	〃
同	力久　道臣	H26.6.26	〃
同	飯島　法道	H26.6.26	〃
同	深田　惠子	H26.6.26	〃
同	岡野　英夫	H26.6.26	〃
同	庭野　光代	H26.6.26	〃
同	保積　志弘	H26.6.26	〃
監　事	山本　行德	H26.6.26	〃
同	番重　賢嘉	H26.6.26	〃

評議員	石川　靖夫	H24.4.1	非常勤
同	藤原　裕康	H24.4.1	〃
同	眞塩陽一郎	H24.4.1	〃
同	加納　理孝	H24.4.1	〃
同	出居　徳久	H24.4.1	〃
同	保積　敬子	H24.4.1	〃
同	星野　政和	H24.4.1	〃
同	齋藤賢一郎	H24.4.1	〃
同	田中啓三郎	H24.4.1	〃
同	古川　謙一	H24.4.1	〃
同	佐々木孝則	H24.4.1	〃
同	高橋　秀典	H24.4.1	〃
同	河合　神夫	H24.4.1	〃
同	榊原　隆三	H24.4.1	〃
同	根本　信博	H24.4.1	〃
同	左藤　滋光	H26.6.26	〃
同	宮坂　保徳	H26.6.26	〃
同	平松　千明	H26.6.26	〃

北海道総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針

平成 27 年度は、『定款』第 3 条（目的）の「この法人は、信教の自由の精神を高揚し、宗教団体の公益性を支援することにより、豊かな人間性の涵養とより良い社会の形成に寄与し、もって世界平和の実現に貢献する」をもとに事業を推進していく。

また、『定款』第 4 条（事業） の「信教の自由の尊重及び擁護、宗教団体の宗教活動の推進、宗教団体相互の協力によるより良い社会形成の推進」をもとに、具体的事業を実施していく。(※各総支部共通)

Ⅱ．会議及び総支部活動

○総務会(5 月 8 日)
○会長・副会長・事務局長会議(6 月 8 日)
○終戦 70 年の慰霊供養(9 月 16 日　稚内公園)
○総務会並びに学習会(10 月 13～14 日　松緑神道大和山･札幌中心道場)
　テーマ：「信教の自由とは何か」
　講　師：山田匡男／新宗連総局長
○会長・副会長・事務局会議(11 月 12 日、平成 28 年 2 月 12 日)
○総務会並びに懇談会(平成 28 年 3 月 8 日)

Ⅲ．協議会活動

＜旭川地区協議会＞
　○委員会(4 月 6 日、6 月 26 日、11 月 11 日、平成 28 年 1 月 19 日)
　○事務局会議(5 月 12 日、平成 28 年 2 月 6 日)
　○平和学習会専門委員会(7 月 10 日、8 月 10 日)
　○全国一斉祈りの日(8 月 14 日)
　○平和学習会(8 月 30 日　立正佼成会･旭川教会)
　　テーマ：「平和・感謝・祈り」
　　講　師：山田匡男／新宗連総局長
　　アトラクション：ＰＬおやじバンド
　○役職者懇談会(12 月 5 日)
＜オホーツク地区協議会＞
　○委員会(5 月 24 日、11 月 9 日)
　○平和学習会へ向けた打ち合せ(6 月 25 日)
　○平和学習会(7 月 22 日／80 名　ＰＬ･北見教会)
　　講　師：山田匡男／新宗連総局長
　○第 50 回 8.14 式典参列(8 月 14 日)
　○ＰＬカッパ座公演会への参加(8 月 31 日)
　○議長・事務局長打ち合せ会議(8 月 31 日　ＰＬ･北見教会)
　○大和山チャリティーバザーへの参加(10 月 25 日　スキルアップセンター北見)
　○臨時委員会(12 月 17 日)
　○新年懇談会(平成 28 年 2 月 4 日)
＜釧路地区協議会＞
　○アフリカへ毛布をおくる運動への協力(4～5 月)
　○委員会(5 月 18 日、9 月 7 日)
　○学習会(6 月 22 日)
　　テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
　　講　師：山田匡男／新宗連総局長

○第 50 回 8.14 式典参列(8 月 14 日)
○ＰＬカッパ座公演会への参加(8 月 30 日)
○大和山チャリティーバザーへの参加(10 月 18 日　釧路市 中島公園)
テーマ：ささやかでも、私たちにできる世界平和活動があります。
内　容：バザー品提供と販売の手伝い
○総会(11 月 7 日、平成 28 年 3 月 14 日)

＜道央地区協議会＞
○委員会
(4 月 17 日　立正佼成会･札幌北教会、7 月 16 日　松緑神道大和山･札幌中心道場、
11 月 5 日　立正佼成会･札幌北教会)
○平和学習会(8 月 9 日　立正佼成会･札幌北教会)
講　師：山田匡男／新宗連総局長

＜十勝地区協議会＞
○委員会(4 月 10 日、11 月 13 日)
○ＰＬカッパ座公演会への参加(8 月 19 日)
○帯広市緑ヶ丘墓苑無縁故者慰霊供養(8 月 23 日)
○大和山チャリティーバザーへの参加(9 月 27 日)
○平和学習会(10 月 18 日　松緑神道大和山・東部布教センター)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長

＜日胆地区協議会＞
○委員会(6 月 13 日、10 月 22 日、平成 28 年 3 月 15 日)
○教団訪問研修(5 月 12 日～13 日　松緑神道大和山･本部)
○学習の集い(6 月 13 日／150 人　室蘭市民会館)
テーマ：「新宗連活動の歴史と原点」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○ＰＬカッパ座公演会への参加
(8 月 20 日　伊達市、8 月 22 日　室蘭市、9 月 5 日　苫小牧市)
○臨時委員会(11 月 10 日、12 月 17 日)

＜渡島・桧山地区協議会＞
○事務局会議
(4 月 22 日、7 月 28 日、9 月 3 日、10 月 22 日、12 月 9 日、平成 28 年 3 月 28 日)
○地区協議会総会(5 月 25 日)
○平和学習会講師との打ち合せ(7 月 31 日)
○第 50 回 8.14 式典参列(8 月 14 日)
○ＰＬカッパ座公演会への参加(8 月 26 日　函館市)
○学習会(9 月 15 日)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○平和学習会(11 月 3 日　立正佼成会･函館教会)
テーマ：「ここ函館でも、空襲があった」
○教団聖地訪問ツアー(11 月 7～8 日　立正佼成会･本部並びに解脱会･御霊地)
○懇談会(平成 28 年 2 月 5 日)

奥羽総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)

Ⅱ．会議及び総支部活動

○総務会(4 月 16 日　盛岡市 東日本ホテル会議室)
○第 50 回 8.14 式典参列(8 月 14 日／43 人 ※内青年 25 人)
○総務会(11 月 7 日　立正佼成会･盛岡教会)
○全国総会受け入れの現地調査(12 月 9～10 日)

Ⅲ．協議会活動

＜青森県協議会＞
○委員会
(5 月 23 日、6 月 30 日、12 月 12 日、平成 28 年 3 月 6 日　立正佼成会･青森教会)
○平和学習会事前準備打ち合せ(9 月 3 日　松緑神道大和山･本部)
○第 108 回総支部学習会(9 月 27 日／440 人　松緑神道大和山･本部)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長

＜秋田県協議会＞
○委員会(5 月 16 日・15 人　立正佼成会･秋田教会、
6 月 16 日・7 人　メトロポリタンホテル)
○第 50 回 8.14 式典参列(8 月 14 日／8 人 ※内青年 5 人)
○第 107 回総支部学習会(9 月 6 日／269 人　立正佼成会･秋田教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長

＜岩手県協議会＞
○第 106 回総支部学習会(4 月 26 日／250 人　立正佼成会･盛岡教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○委員会(8 月 18 日、11 月 10 日　立正佼成会･花巻教会、
平成 28 年 2 月 23 日　花巻市 なはんプラザ)
○岩手県セミナー(9 月 27 日／120 人)
テーマ：「心も体も健康で暮らすための心の持ち方」
講　師：塚本義貴／医療法人宝生会ＰＬ病院医師

東北総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)

Ⅱ．会議及び総支部活動

○総務会・学習会(4 月 16 日　山形県天童市)
テーマ：「信教の自由とは何か」
講　師：本山一博／信教の自由委員会委員長
○総務会(10 月 19 日／34 人　ＰＬ･仙台中央教会)
○総支部企画委員会(平成 28 年 2 月 22 日／8 人　大和教団・本廳)

Ⅲ．協議会活動

＜福島県協議会＞
○委員会(4 月 2 日、10 月 29 日、平成 28 年 3 月 28 日)
○学習会(4 月 2 日)
テーマ：「信教の自由とは何か」

講　師：山田匡男／新宗連総局長
○「第 4 回東日本大震災物故者慰霊洋上供養会―復興への祈り」への参加
(9 月 8 日　いわき市小名浜 江名港)
＜宮城県協議会＞
○委員会(4 月 13 日、6 月 8 日、10 月 5 日、平成 28 年 1 月 14 日)
○平和学習会(7 月 13 日)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
＜山形県協議会＞
○定例委員会(4 月 3 日、7 月 3 日、10 月 5 日、平成 28 年 1 月 15～16 日)
○学習会(10 月 25 日・250 人　立正佼成会･山形教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長

北関東総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)
Ⅱ．会議及び総支部活動
○総務会(4 月 22～23 日／26 人　群馬県利根郡、10 月 13 日／19 人　新潟県長岡市)
○総会(10 月 13 日／47 人　新潟県長岡市)
○事務局長会議(平成 28 年 3 月 7 日／10 人　群馬県 高崎ワシントンプラザホテル)
○学習会(10 月 13 日・47 人　新潟県長岡市 旧山古志村)
テーマ：「山古志における中越地震の被災と復興を学ぶ」
Ⅲ．協議会活動
＜茨城県協議会＞
○委員会(4 月 4 日／8 人　ＰＬ・水戸支所、11 月 3 日／7 人　立正佼成会･下館教会)
○平和学習会(7 月 5 日　立正佼成会･土浦教会)
内　容：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○委員会および青年合同会議
(平成 28 年 2 月 6 日／委員 7 人、青年委員 8 人　立正佼成会･水戸教会)
○平和学習会(平成 28 年 2 月 7 日　立正佼成会･水戸教会)
内　容：「憲法第九条と集団的自衛権」
講　師：伊藤真／法学館憲法研究所所長、伊藤塾塾長
＜群馬県協議会＞
○委員会(4 月 17 日／11 人　ＰＬ･前橋教会、11 月 13 日／9 人　救世真教
平成 28 年 1 月 28 日／13 人　立正佼成会･高崎教会)
※1 月 28 日は懇談会も開催
○学習会(5 月 14 日・223 人　立正佼成会･高崎教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○世界平和・祈りの集い(8 月 5 日／約 100 人　前橋市 広瀬川河畔慰霊碑前)
＜栃木県協議会＞
○平和学習会(4 月 19 日　立正佼成会･宇都宮教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○定例委員会

(4 月 18 日　立正佼成会･宇都宮教会、11 月 9 日　立正佼成会･足利教会)
＜長野県協議会＞
○定例委員会(4 月 13 日／9 人　長野県木曽郡 外部施設
6 月 3 日／10 人　立正佼成会･諏訪教会、
11 月 12 日／10 人　立正佼成会･長野中央教会、
平成 28 年 3 月 3 日／10 人　立正佼成会･上田教会)
○環境学習会(4 月 14 日／9 人　長野県木曽郡 外部施設)
内　容：御嶽山噴火の現地視察と犠牲者慰霊、行方不明者祈願
○平和学習会(7 月 12 日／150 人　立正佼成会･松本教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
＜新潟県協議会＞
○委員会(5 月 12 日、10 月 14 日、平成 28 年 2 月 16 日)
○彌彦神社正式参拝・見学(5 月 12 日／30 人　彌彦神社)
○平和学習会(5 月 12 日　弥彦村内ホテル)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○学習会(5 月 13 日)
内　容：㈱スノーピークと燕三条地場産業振興センター見学
○平成 27 年度北関東総支部総会への参加と受け入れ(10 月 13～14 日)
内　容：山古志にて中越地震の被災と復興を学ぶ

首都圏総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)
Ⅱ．会議及び総支部活動
○総務会(4 月 18 日、10 月 13 日)
○学習会(4 月 18 日　立正佼成会･豊田教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○第 50 回 8.14 式典参列(8 月 14 日)
○東京都慰霊堂 慰霊祭並びに研修会(9 月 30 日／23 人　東京都慰霊堂 復興記念館)
○首都圏総会(10 月 13～14 日　中野サンプラザ)
テーマ：信仰の継承
発表者：石田晃子／立正佼成会、蒲田真知子／ＰＬ
内　容：学習会では「信仰の継承」をテーマに、相互理解を深め、信仰について考える場とした。また 2 日目は、東京ジャーミイ・トルコ文化センター(イスラーム)とニコライ堂(ギリシャ正教)を訪問し、他宗教の信仰について見聞を広めた。
Ⅲ．協議会活動
＜神奈川県協議会＞
○委員会(4 月 24 日／15 人、6 月 13 日／13 人、8 月 29 日／13 人、
10 月 30 日／13 人、平成 28 年 3 月 26 日／13 人)
○神奈川県宗教連盟の活動参加
内　容：神奈川県戦没者慰霊式典への参列(5 月 10 日)
第 74 回宗教者文化講座への参加(9 月 28 日／68 人)
○環境推進委員会
定例会(5 月 19 日／15 人、7 月 19 日／13 人、9 月 17 日／11 人、

平成 27 年 1 月 19 日／13 人、3 月 12 日／10 人)
○平和学習会(6 月 27 日／380 人　立正佼成会･横浜普門館)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：斎藤謙次／新宗連事務局事務局長
○首都圏総支部への参加
内　容：東京都慰霊堂慰霊祭並びに研修会(9 月 30 日／9 人)
総会(10 月 13～14 日／8 人　中野サンプラザ)
○信仰体験交流会(10 月 30 日)
内　容：協議会内での委員同士で信仰体験の発表と質疑
発表者：岩壁宏至／神奈川県協議会副議長
○教団訪問(11 月 13 日／14 人　ＰＬ・東京中央教会)
＜埼玉県協議会＞
○委員会(4 月 9 日、8 月 20 日、11 月 5 日、平成 28 年 2 月 18 日)
○平和学習会(6 月 5 日　立正佼成会･浦和教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○首都圏総支部総務会への参加(10 月 13 日　中野サンプラザ)
○委員会・懇談会(11 月 5 日)
○環境委員会企画会議(平成 28 年 1 月 20 日)
○環境学習会(平成 28 年 3 月 29 日／46 人　横浜港湾輸入食料品原材料保管倉庫)
内　容：環境に悪影響を及ぼしている輸入食料品の原料の実態を自分たちの目で確認し、日常生活に食する食品は良質で安全な国産品の使用をすることが、次世代に対する務めであることを学んだ。
＜千葉県協議会＞
○総支部主催平和学習会へ参加(4 月 18 日／67 人)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○委員会(5 月 7 日／10 人、11 月 2 日／10 人、平成 28 年 3 月 3 日／10 人)
○エコリーダー会議(5 月 25 日／13 人、11 月 2 日／15 人、平成 28 年 3 月 3 日／13 人)
○第 50 回 8.14 式典参列(8 月 14 日)
○エコリーダー主催平和学習会
(9 月 5 日／22 人　立正佼成会・大聖堂 東京都慰霊堂復興記念館)
○総支部主催 東京都慰霊堂慰霊祭並びに研修会への参加(9 月 30 日／2 人)
○総支部総会への参加(10 月 13 日／学習会 13 人、懇談会 7 人)
○懇談会(11 月 2 日／21 人)
○平成 28 年度総支部総会受け入れ準備会議(平成 28 年 1 月 25 日／8 人)
＜東京都協議会＞
○委員会(4 月 6 日、9 月 9 日、11 月 6 日)
○環境委員会(6 月 5 日、8 月 27 日、11 月 5 日、平成 28 年 2 月 8 日)
○教団訪問研修(平成 28 年 3 月 8 日／12 人　思親会･本部)
○東京都宗教連盟主催第 46 回宗教法人運営実務協議会への参加
(11 月 20 日／13 人　カトリック東京大司教区関口会館)
＜山梨県協議会＞
○委員会(4 月 26 日／18 人　立正佼成会・甲府教会、12 月 4 日／24 人　外部会場)
○企画委員会
(5 月 19 日、11 月 13 日、平成 28 年 3 月 29 日／各 8 人　ＰＬ･甲府教会)
○平和学習会(6 月 14 日／239 人　立正佼成会･甲府教会)
テーマ：「平和の世界に生きること」

講　師：戸田 康／山梨県九条の会 世話人
※グループ別で分かち合いを行った。
○第 50 回 8.14 式典参列
(8 月 14 日／奉仕者 8 人、オブザーバー5 人)
○教団訪問ならびに環境学習会(8 月 25 日／50 人)
内　容：生長の家「森の中のオフィス」と GLA「八ヶ岳いのちの里」の訪問と施設の見学
○総支部総会および学習会への参加(10 月 13 日／15 人　中野サンプラザ)
○環境委員会(11 月 27 日　立正佼成会・甲府教会)
内　容：情報交換および来年次の計画についての話し合い

北陸総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)

Ⅱ．会議及び総支部活動

○総務会(4 月 2 日、7 月 9 日、9 月 3 日、11 月 5 日、平成 28 年 2 月 22 日)
○学習会(7 月 9 日／21 人　立正佼成会・富山教会)
テーマ：「信教の自由とは何か」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○第 50 回 8.14 式典へ各県協議会代表者が参列(8 月 14 日)
○全国総会受け入れ(10 月 7～8 日)

Ⅲ．協議会活動

＜石川県協議会＞
○委員会(4 月 2 日、4 月 26 日、7 月 9 日、9 月 3 日、11 月 5 日、11 月 25 日、平成 28 年 1 月 24 日、2 月 22 日)
○学習会(5 月 31 日／160 人　立正佼成会・金沢教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：斎藤謙次／新宗連事務局事務局長
○全国総会実行委員会に参加(5 月 31 日、9 月 3 日、10 月 6 日)
○石川県宗教連盟 70 周年実行委員会に参加
(7 月 28 日、11 月 25 日、平成 28 年 2 月 24 日)
○石川県宗教連盟理事会に参加(平成 28 年 1 月 17 日)
○石川県宗連金沢市社会福祉センター教養講座に参加
(平成 28 年 3 月 8 日、16 日、24 日)

＜富山県協議会＞
○委員会(4 月 2 日、5 月 30 日、7 月 9 日、11 月 5 日、平成 28 年 2 月 22 日)
○学習会(5 月 30 日／270 人　立正佼成会・高岡教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：斎藤謙次／新宗連事務局事務局長

＜福井県協議会＞
○委員会
(4 月 2 日、6 月 14 日、7 月 9 日、9 月 3 日、11 月 5 日、平成 28 年 2 月 22 日)
○学習会(6 月 14 日／215 人　立正佼成会・福井教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○福井県宗教連盟総会へ参加(7 月 3 日　立正佼成会・福井教会)
○福井県宗教連役員会へ参加(11 月 12 日、平成 28 年 3 月 14 日)

中部総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)

Ⅱ．会議及び総支部活動

○総支部総会(5 月 19～20 日／34 人　岐阜市湊町 外部施設)

○電力ダイエット運動(実施期間：7～8 月)

テーマ：「人にやさしく、家計にやさしく、地球にやさしく」

内　容：各教団の信者の家庭における昨年の電力使用量の変化をチェックすることで、「もったいない精神」と思いやりの心の高揚につなげる。

○総務会(7 月 13 日／19 人　立正佼成会･名古屋教会
11 月 28 日／18 人　立正佼成会･岐阜教会
平成 28 年 1 月 14 日、3 月 14 日／21 人　立正佼成会･名古屋教会)

○平和学習会(8 月 13～14 日／22 人)

内　容：靖国神社(正式参拝、遊就館見学)、第 50 回 8.14 式典参列

○専門委員会(10 月 19～20 日／25 人　蒲郡市 外部施設)

○中部ゼミ(11 月 28 日／100 人　立正佼成会･岐阜教会)

内　容：映画「ひろしま」上映

Ⅲ．協議会活動

＜愛知県協議会＞

○平成 27 年度総会(4 月 20 日・13 人　解脱会･中部道場)

○委員会(9 月 14 日／11 人　立正佼成会･名古屋教会、
12 月 5 日／15 人　立正佼成会･知多教会、
平成 28 年 2 月 13 日／13 人　立正佼成会･名古屋教会)

○第 20 回愛知ゼミ(平成 28 年 2 月 13 日／500 人　立正佼成会･名古屋教会)

テーマ：「少年犯罪と家庭環境」

講　師：渡辺和哉／名古屋少年鑑別所法務教官

＜岐阜県協議会＞

○平和学習会(9 月 17 日／61 人　崇教真光･世界総本山)

内　容：岐阜県協議会役職者並びに各教団信者が、他教団を訪問し、共に理解と学びを深め合うことで、世界に向けた宗教協力の絆を一層高め合う。

講　師：仙波達治／岐阜県協議会議長

○委員会(11 月 22 日／11 人　ＰＬ･岐阜支所)

＜静岡県協議会＞

○委員会(6 月 8 日、12 月 14 日　ＰＬ･静岡中央教会、
平成 28 年 3 月 28 日　立正佼成会･静岡教会)

○静岡県協議会ゼミ(9 月 18 日／300 人　立正佼成会･沼津教会)

テーマ：「バリデーション」について―認知症高齢者との超コミュニケーション法」

講　師：都村尚子／関西福祉科学大学社会福祉学部教授

＜三重県協議会＞

○四日市空襲殉難者慰霊祭並びに平和式典
(6 月 28 日／201 人　四日市市 文化会館)

○委員会(7 月 17 日　ＰＬ･四日市教会、9 月 13 日　立正佼成会･津教会、
12 月 9 日　立正佼成会･桑名教会、
平成 28 年 3 月 17 日　金峯山修験本宗光明院･ふくろうの杜)

○新宗連三重県の集い(9 月 13 日　立正佼成会･津教会)

内　容：映画「ひろしま」上映

○青少年研究会(9 月 22 日　四日市市 文化会館)

内　容：ＰＬかっぱ座公演会への参加

近畿総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)

Ⅱ．会議及び総支部活動

○総務会・学習会(4 月 23 日)
テーマ：「新宗連活動の歴史と原点」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○専門委員会(10 月 30 日、平成 28 年 1 月 12 日)
○総務会(11 月 9 日、平成 28 年 2 月 22 日)

Ⅲ．協議会活動

＜大阪府協議会＞
○委員会(4 月 7 日、8 月 25 日、11 月 2 日、平成 28 年 1 月 19 日)
○歴史・平和学習会(6 月 18 日　大阪府堺市 さかい利晶の杜、南宗寺など)
○第 9 回テーマ学習会(10 月 26 日　大阪市 道頓堀川など)
テーマ：「道頓堀開削 400 年―水都の歴史と現在の大阪を学ぶ」
○教団訪問(11 月 2 日　立正佼成会･豊中教会)

＜京都府協議会＞
○委員会(4 月 9 日)
○祇園祭ボランティア(7 月 17 日)　※青年部主催
○深草墓苑慰霊祭に参加(9 月 12 日)
○福幸(復興)の祈り(平成 28 年 3 月 20 日) ※青年部主催

＜滋賀県協議会＞
○委員会(4 月 7 日、8 月 3 日、10 月 27 日)
○環境学習会(7 月 7 日　福井県美浜町 美浜原発)
○教団交流会(10 月 27 日　永源寺)

＜奈良県協議会＞
○委員会(4 月 9 日、10 月 15 日、平成 28 年 1 月 14 日)
○奈良県協議会発足 15 周年記念講演会(4 月 26 日　立正佼成会･奈良教会)
テーマ：「もったいない！みんなで減らそう食品ロス」
講　師：井出留美／栄養学博士
○第 12 回奈良県宗教者フォーラムへの参加(9 月 11 日　天理教･本部 陽気ホール)
テーマ：「日本のこころと宗教の役割―江戸から明治にかけての民衆から見た宗教」
第 1 部=「江戸から明治へかけての宗教政策」
講　師：岡田正彦／天理大学教授
第 2 部=「現代社会が宗教に求めるもの」
講　師：釈徹宗／浄土真宗本願寺派如来寺住職・相愛大学教授
○学習会(10 月 15 日　立正佼成会･奈良教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長

＜兵庫県協議会＞
○委員会(4 月 4 日、9 月 12 日)
○兵庫県宗教連盟有志の「叡智の会」講演会への参加(6 月 13 日)
テーマ：「自ら宗教という名を掲げる事と真の宗教の違いはどこに？
－現代の大きな問題点」
講　師：池長 潤／カトリック大阪大司教区名誉大司教

○教団訪問（6 月 23 日　天台宗書寫山圓教寺）
○学習会(11 月 7 日)
テーマ：「新安保法制 私の考え―ものを言い続けることが大事です」
講　師：河野太通／臨済宗妙心寺派龍門寺住職・老大師
＜和歌山県協議会＞
○委員会(10 月 25 日、平成 28 年 1 月 10 日)
○和歌山城清掃奉仕(10 月 25 日)
○委員会・学習会(平成 28 年 3 月 26 日　立正佼成会･和歌山教会)
テーマ：「宗教の社会貢献を考える」
講　師：生田茂夫／新宗連事務局次長・大阪事務所所長

中国総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)
Ⅱ．会議及び総支部活動
○総務会・学習会(4 月 12 日／28 人　ＰＬ･広島中央教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○総務会(11 月 13 日／28 人　白石家)
○幹部会(平成 28 年 2 月 5 日／11 人　立正佼成会･広島教会)
Ⅲ．協議会活動
＜岡山県協議会＞
○委員会(4 月 9 日　ＰＬ・玉野教会、9 月 13 日　立正佼成会･岡山教会、
7 月 16 日、平成 28 年 2 月 20 日　ＰＬ･岡山教会)
※7 月 16 日と 2 月 20 日は懇談会も開催
○学習会(9 月 13 日　立正佼成会･岡山教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○教団訪問(5 月 23 日　金光教･本部)
＜島根県協議会＞
○委員会(5 月 21 日　ＰＬ･出雲教会、7 月 10 日　白石家、12 月 10 日　大田市、
平成 28 年 2 月 28 日　ＰＬ･出雲教会) ※2 月 28 日は青年会合同
○第 50 回 8.14 式典参列(8 月 14 日)
○平和の集い(8 月 22 日　立正佼成会･浜田教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○総支部総務会受け入れ(11 月 5～6 日　出雲大社)
＜鳥取県協議会＞
○委員会(4 月 25 日、7 月 27 日、12 月 12 日／各 6 人)
○平和集会(8 月 23 日／148 人　ＰＬ･鳥取教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
第 50 会 8.14 式典の報告 = 平尾真由美／ＰＬ･郡家教会
○砂丘清掃(4 月 12 日／96 人、9 月 27 日／60 人　鳥取砂丘)
○臨時委員会(平成 28 年 2 月 23 日／6 人、3 月 22 日／5 人)
＜広島県協議会＞
≪広島県共通≫

○委員会(4 月 3 日、10 月 23 日　ＰＬ･広島中央教会)
〈広島地区〉
○委員会(5 月 14 日　立正佼成会･北広島教会、6 月 12 日、7 月 9 日
立正佼成会･広島教会、9 月 10 日　ＰＬ･広島中央教会、
10 月 11 日、10 月 22 日、10 月 30 日、平成 28 年 1 月 22 日)
○第 22 回平和集会(11 月 18 日／270 人　立正佼成会･広島教会)
テーマ：「災害から身を守るには」
講　師：西田和弘／広島市東消防局
○広島地区平和集会(10 月 31 日／198 人)
講　師：田辺雅章／映像作家
内　容：講師の被爆体験とコンピューターグラフィックによる原爆前の広島の
風景映像を交え、講演が行われた。
〈呉地区〉
○委員会(6 月 3 日　ＰＬ･呉教会
○呉地区平和集会(8 月 23 日／100 人　立正佼成会･呉教会)
テーマ：「戦後 70 年、平和への提言」
講　師：板垣愛子／ＰＬ教校校長
内　容：講演後、グループミーティング
〈備後地区〉
○委員会(8 月 20 日　福山市内)
○備後地区平和集会(9 月 13 日／180 人　立正佼成会･尾道教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：大滝晃史／新宗連青年会事務局長
内　容：講演後、グループミーティング
＜山口県協議会＞
○委員会(5 月 14 日／9 人　立正佼成会･下関教会、
7 月 28 日／8 人　立正佼成会･徳島教会、10 月 5 日／9 人　ＰＬ･宇部教会、
平成 28 年 1 月 18 日／9 人　立正佼成会･宇部教会、
3 月 27 日／9 人　立正佼成会･徳島教会)
○回天慰霊供養(9 月 6 日／92 人　大津島)
○新宗連フォーラム
(平成 27 年度 3 月 27 日／150 人　立正佼成会･徳山教会)
テーマ：「みすゞの童謡と親ごころ」
講　師：槇田健／TOSS 長州教育サークル顧問

四国総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)
Ⅱ．会議及び総支部活動
○総務会(4 月 13 日、11 月 12 日)
○事務局長連絡会議(平成 28 年 2 月 23 日　立正佼成会･丸亀教会)
Ⅲ．協議会活動
＜愛媛県協議会＞
○委員会(4 月 14 日、5 月 23 日、11 月 2 日)
○学習会(5 月 24 日　ＰＬ･松山教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長

○献血への協力(8 月 24 日　ＰＬ･今治教会、8 月 30 日　立正佼成会･西条教会、
平成 28 年 2 月 28 日　ＰＬ･今治教会)
○第 50 回 8.14 式典参列(8 月 14 日)
＜香川県協議会＞
○委員会(4 月 9 日、11 月 24 日　立正佼成会･丸亀教会)
○沙弥島海岸清掃会議(5 月 28 日　ＰＬ･坂出教会)
○平和学習会(5 月 30 日／167 人　立正佼成会･高松教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○沙弥島海岸清掃(6 月 14 日／150 人)
○第 50 回 8.14 式典参列(8 月 14 日／2 人)
○青年合同懇談会(12 月 19 日)
＜高知県協議会＞
○委員会(5 月 12 日、9 月 25 日、12 月 18 日、平成 28 年 2 月 22 日)
○平和学習会(5 月 31 日／200 人　立正佼成会･高知教会)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○教団訪問(8 月 3 日)
内　容：阿部議長、田保事務局長が円応教橋本弘昭土佐教会長を表敬訪問した。
○学習会(10 月 26 日　金剛頂寺、最御崎寺、福田寺 二十三士の墓)
内　容：室戸方面の祈りの場を見学
○懇談会(12 月 18 日)
○横浪黒潮スカイライン清掃奉仕・観桜の集い(平成 28 年 3 月 27 日)
内　容：加盟教団の会員同士の交流　※20 回目の実施
＜徳島県協議会＞
○総支部総務会へ参加(4 月 13 日　立正佼成会･高知教会)
○委員会(4 月 23 日、9 月 10 日、11 月 24 日　立正佼成会･徳島教会)
○平和学習会(6 月 8 日、11 月 15 日　立正佼成会･徳島教会)
内　容：戦後 70 年を迎え、徳島大空襲の勉強会を開催(6 月)
新宗連活動の原点と歴史(11 月)
○第 50 回戦 8.14 式典参列(8 月 14 日)
○体験交流会(平成 28 年 2 月 7 日　立正佼成会･徳島教会)
内　容：４教団の代表が信仰によって救われた体験発表、教団の教義の違いを超えて共通する精神と違いを理解し、互いの教団への理解を促進した。

九州総支部 事業報告書

Ⅰ．事業方針(※各総支部共通)
Ⅱ．会議及び総支部活動
○総務会(4 月 16～17 日、7 月 16 日、10 月 27 日)
○企画委員会(4 月 9 日、7 月 10 日、10 月 15 日、12 月 10 日)
○懇談会(12 月 10 日、平成 28 年 3 月 8 日)
○平和学習会(4 月 16 日／29 人)
○臨時事務局長会議(平成 28 年 3 月 8 日　立正佼成会･福岡教会)
Ⅲ．協議会活動
＜大分県協議会＞
○委員会(4 月 28 日、7 月 24 日)

○第 19 回久住山遭難者慰霊「祈りの集い」への参列(6 月 7 日／青年 38 人)
○委員研修会・懇談会(11 月 12～13 日／6 人　ソラージュ)
○第 15 回スポーツ大会(11 月 8 日／15 人　安心院家族村)

＜沖縄県協議会＞
○平和学習会(4 月 17 日)
　テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
　講　師：山田匡男／新宗連総局長
○委員会(5 月 8 日、7 月 3 日、12 月 3 日※沖縄宗教者の会合同、平成 28 年 2 月 9 日)
○第 25 回祈りと平和の集いへの参列(8 月 15 日)
○沖縄宗教者の会定例懇談会への参加(9 月 26 日)
○懇談会(12 月 3 日、平成 28 年 2 月 9 日)
○清掃奉仕(平成 28 年 1 月 31 日／140 人　摩文仁の丘)

＜鹿児島県協議会＞
○第 2 回南洲神社慰霊祭並びに南洲墓地清掃活動への参加(4 月 26 日／70 人)
○委員会(5 月 9 日、8 月 28 日、10 月 10 日、12 月 11 日、平成 28 年 2 月 13 日、
　　3 月 27 日)　※10 月以降の委員会は懇談会も同時開催
○平和学習会(9 月 20 日／350 人)
　テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
　講　師：山田匡男／新宗連総局長

＜北九州地区協議会＞
○委員会(4 月 22 日、8 月 29 日、平成 28 年 2 月 13 日) ※2 月は懇談会も開催
○平和学習会(7 月 19 日／220 人)
　テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
　講　師：山田匡男／新宗連総局長

＜熊本県協議会＞
○委員会(4 月 9 日、7 月 5 日、11 月 5 日、平成 28 年 3 月 12 日)
○平和学習会(4 月 12 日／230 人)
　テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
　講　師：山田匡男／新宗連総局長
○第 17 回祈りとふれあいの集い「田原坂慰霊供養」(4 月 25 日／105 人)
○第 16 回「家庭における心の教育」(7 月 5 日／200 人)
　講　師：都村尚子／関西福祉大学教授
○学習会(11 月 5 日／100 人　サントリービール熊本工場)
　内　容：水資源と環境について学ぶ
○懇談会(11 月 5 日)

＜佐賀県協議会＞
○委員会(6 月 16 日、9 月 7 日、11 月 8 日、11 月 25 日)
○平和学習会(7 月 16 日)
　テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
　講　師：山田匡男／新宗連総局長
○ＰＬあしなが募金活動への協力(5 月 3 日／105 人)
○懇談会(11 月 25 日／14 人　ホテルニューオータニ佐賀)
○ふれあいの集い(11 月 8 日／83 人　有田ポーセリンパーク)
○スポーツの集い(11 月 26 日／24 人)

＜筑後地区協議会＞
○委員会(4 月 15 日、4 月 23 日、5 月 8 日、7 月 23 日、11 月 12 日、
　　平成 28 年 3 月 26 日　立正佼成会･久留米教会又はＰＬ･大牟田教会)
○平和学習会(5 月 17 日／321 人　立正佼成会･久留米教会)

テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○第 50 回 8.14 式典参列(8 月 14 日／1 人)
○懇談会(12 月 17 日／12 人)

＜筑豊地区協議会＞
○委員会(4 月 11 日、7 月 24 日、11 月 13 日)
○平和学習会(5 月 10 日／200 人)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○青少年育成(4 月 25～26 日、10 月 12 日)
内　容：4 月=人形劇鑑賞、10 月=ＰＬ筑豊ＭＢＡバトン発表会

＜長崎県協議会＞
○委員会
(4 月 26 日、7 月 7 日、9 月 17 日、11 月 12 日、平成 28 年 2 月 4 日、3 月 18 日)
○平和学習会(6 月 28 日／369 人)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○第 43 回長崎原爆殉難者慰霊祭への参列(8 月 8 日)
○懇談会(平成 28 年 2 月 4 日)

＜福岡地区協議会＞
○委員会(4 月 24 日、6 月 30 日、7 月 20 日、8 月 4 日、11 月 6 日)
○平和学習会(7 月 20 日／250 人)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長
○懇談会(11 月 6 日／6 人)

＜宮崎県協議会＞
○委員会(7 月 10 日、11 月 7 日、平成 28 年 1 月 23 日)
○懇談会(11 月 7 日／8 人、11 月 28 日／9 人、平成 28 年 1 月 23 日／7 人)
○学習会(11 月 29 日／200 人)
テーマ：「新宗連活動の原点と歴史」
講　師：山田匡男／新宗連総局長

以 上

平成 27 年度事業報告の付属明細書について

平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため作成しない。

平成 28 年 6 月 24 日
公益財団法人　新日本宗教団体連合会